

議会だより

第57号
発行 安曇野市議会
令和2年(2020年)
2月5日

特集 安曇野市議会 One Team! 政策提言の議会へ	2
令和元年12月定例会で決めました	4
常任委員会報告	6
市政のここが聴きたい!! 代表質問・一般質問	10
議会だよりモニター大募集!!	12
中学生議会! 2人の議長にインタビュー	13
市民の声	20



安曇野市議会 One Team!



市民からのボールをキック!

特集
政策提言の
議会へ
詳細は2~3P

議会改革推進委員会

議会報告会を改善して開催します。「市民の意見を聴く会（仮称）」も開催したいです。また、規程を作成して議会の政策形成サイクルを明確にし、政策提言議会の実現を確かなものにします。学校や地域に出ていく出張議会・出前議会も実施し、議会基本条例の見直し等も行います。



(後列) 井出勝正 宮下明博 平林 明 内川集雄
(前列) 一志信一郎 中村今朝子 ○遠藤武文 ◎林 孝彦

議会広報特別委員会

安曇野市議会は政策提言議会への自己改革の途に就いたばかり。その歩みを「議会だより」を通じて、市民の皆さんにお届けしていきます。



(後列) 内川集雄 林 孝彦 小松洋一郎 中村今朝子
坂内不二男 井出勝正
(前列) 小林純子 ○小林陽子 ◎増田望三郎 一志信一郎

人口減少対策を政策提言

小松前議長が、人口減少対策についての政策検討を各常任委員会に諮問し、それを受けて各委員会では調査研究を行いました。福祉教育委員会では少子化対策をまとめ、市長に政策提言を行いました。



市長へ政策提言をする前正副議長（令和元年 10 月 15 日）

特集 安曇野市議会

One ~政策提言

Team! の議会へ~

令和元年 10 月 25 日に第 1 回臨時会が開催され、正副議長、各常任委員会等の委員が新しく決まり、任期 4 年間の後半 2 年がスタートしました。昨年は統一地方選も行われ、地方議会の意義・役割が議論されましたが、安曇野市議会も政策提言を行う議会へと歩みを進め、二元代表制の一翼を担っていきます。

議案第 47 号「監査委員の選任について」
監査委員の選任につき、坂内不二男議員とすることに同意した。

議会運営委員会

議会は、首長・執行機関を監視するとともに、政策提言・立案を行い、首長・執行機関と切磋琢磨する役割を担っています。市民の意思を市政に的確に反映させるために、議会の政策提言は重要です。今後も積極的に取り組んでいきます。



松枝 功 内川集雄 小林純子 ○藤原陽子 ◎竹内秀太郎
猪狩久美子 小松洋一郎 平林 明

議長 召田義人

副議長 小松芳樹

執行機関から提出された議案の審査はもとより、合議体たる議会全体として市民本位の立場から、議会独自の政策提言や条例案などの政策提案に取り組みます。そのために議会一丸となり、適切な政策提言が行えるよう、継続的な議会改革を進めます。



任期中に議会危機管理マニュアルの作成と、議場等における ICT 化を目指します。議長はじめ、全議員の総意がないと成し得ません。まさに異体同心（体は違えど志が同じであれば物事が成就できる意）で議長を支え、任期を全うします。

※議員名は各写真左から順番に記載されています。◎委員長 ○副委員長

一部事務組合等議会議員

4ページ 解説コーナー①

組合議会等名称	共同行政サービス	選出議員
松本広域連合 (松本市・塩尻市・安曇野市・生坂村・麻績村・筑北村・山形村・朝日村)	広域常備消防・介護認定審査会・障がい支援区分認定審査会・広域的な観光振興など松本地域の広域行政の推進	召田義人 猪狩久美子 平林 明 竹内秀太郎 坂内不二男
穂高広域施設組合 (安曇野市・池田町・松川村・生坂村・麻績村・筑北村)	穂高クリーンセンター（し尿処理施設・ごみ処理施設）およびあづみ野ランド（余熱利用施設）の管理・運営	召田義人 小松洋一郎 宮下明博 平林 明 中村今朝子 林 孝彦 遠藤武文 白井泰彦 小林陽子
安曇野松筑広域環境施設組合 (安曇野市・松本市・生坂村・麻績村・筑北村・山形村)	広域豊科葬祭センター（火葬業務）の管理・運営	召田義人 小松芳樹 小松洋一郎 内川集雄 平林徳子 藤原陽子 増田望三郎 松枝 功 井出勝正 一志信一郎
安曇野・松本行政事務組合 (安曇野市・松本市)	安曇野広域排水路の管理	小松洋一郎 藤原陽子 平林 明 白井泰彦
松筑筑木曾老人福祉施設組合 (松本市・塩尻市・安曇野市・生坂村・麻績村・筑北村・山形村・朝日村・上松町・南木曾町・木曾町・木祖村・王滝村・大桑村)	特別養護老人ホーム「桔梗荘」「岡田の里」「四賀福寿荘」「木曾あすなろ荘」他6施設の運営	松枝 功

総務環境委員会

付託された議案・陳情等を全委員と共に十分な議論を尽くして、詳細かつ能率的な審査を行います。先進地への視察・研修・勉強会を重ね、政策提言を行います。市の発展、市民の幸福につながる委員会運営に努めます。



召田義人 林 孝彦 ○藤原陽子 ◎平林 明
平林徳子 遠藤武文 白井泰彦

福祉教育委員会

前期委員会では少子化対策の政策提言をしました。今期も次なる政策提言に向けてテーマを協議し、視察・調査・研究をスタートさせています。大きな予算を扱う委員会なのでしっかりと審査し、市民に寄り添う委員会にしていきます。



増田望三郎 内川集雄 小松洋一郎 ○小林陽子
◎中村今朝子 竹内秀太郎 猪狩久美子

経済建設委員会

子育て世代の皆さんにとって、生活する上での一番の喜びは、給料や売り上げが上がること、「懐が暖かくなる」ことではないでしょうか。経済建設委員会の目標は、市の経済や産業を元気にすることです。行政へどんどん「明るい提言」をしていきます。



小松芳樹 小林純子 ○一志信一郎 ◎松枝 功
宮下明博 坂内不二男 井出勝正

令和元年12月定例会が11月26日から12月20日までの25日間開催され、令和元年度補正予算を含む議案24件、陳情5件が審議されました。その中から本会議での質疑と討論を紹介します。

12月定例会

で決めました

審議した結果および賛否が分かれた議案等

議案第59号・第69号
令和元年度安曇野市一般会計補正予算(第3号・第4号) **可決**



補正前の予算額 421億6,400万円 → 補正額(増額) 1億1,000万円 → 補正後の予算額 422億7,400万円

議案の質疑

議案第69号 令和元年度安曇野市一般会計補正予算(第4号)
 議案第71号 明科南認定こども園建設事業建築工事請負契約について

問 当初の契約額、出来高を確
 認したうえで契約解除時
 の契約額は。

答 請負契約額は6億6960
 万円、契約解除時の検査
 を11月26日に行い、支払額
 を確定した。出来高は本議
 案の予定価格に影響がある
 ので公表はできない。

問 下請け業者等に迷惑のかか
 らない発注の仕方を要望す
 るが、その取り扱い。

答 工事請負契約において、下
 請け要件まで指定していな
 い。元請と下請の関係は双
 方で判断してもらう。

陳情第12号 平和都市宣言の改定を求める陳情書

不採択

賛成の意見 遠藤武文

「きけわたつみのこえ」に手
 記が掲載されている上原良司の
 思いを伝えていくことこそ、安
 曇野市の平和教育ではないか。
 現在の文言では不十分だ。

反対の意見 藤原陽子

子どもたちの意見を尊重し、
 パブリックコメントを経て庁内
 チームがまとめた。安曇野らし
 いものにといい思いがあった。
 全ての不安や争いをなくすため
 の行動につなげてきている。

賛成の意見 井出勝正

不安や争いの最大のものは、
 人間がつくり行使する核兵器で
 あり、人間が起す戦争だ。非
 戦・非核の文言を入れれば注釈
 をつける必要はない。

反対の意見 小松洋一郎

非戦や非核の文言にこだわら
 ず、全ての不安や争いをなくす
 ために行動する決意がうかがわ
 れるすばらしい平和都市宣言
 だ。

賛成の意見 猪狩久美子

恒久平和につながる道は、全
 ての不安や争いをなくしていく
 ことではなく、核兵器や戦争に
 反対していくことではないか。

反対の意見 竹内秀太郎

市の平和活動は、宣言にもと
 づき、非戦・非核も含めて実践
 され市民に根付いてきた。安曇
 野らしい平和宣言だ。

賛成の意見 増田望三郎

子どもたちの意見やパブリッ
 クコメントには、非核や反戦と
 いう言葉がしっかりと出ている
 のに、宣言文に反映されなかつ
 たのは残念だ。改めて深く平和
 を考える議論をしてはどうか。

反対の意見 一志信一郎

宣言文の注釈でも、「全ての
 不安や争い」には核兵器や戦争
 の意味が含まれている。

議案第71号については、
 委員会付託省略に対して
 異議が出されました。採決
 した結果、総務環境委員会
 に付託され、審査しました。



難しい用語を
 少しだけ解説します!

① 「一部事務組合」とは

近隣の市町村等が行政サービスの一部を共同で行うこと
 を目的として設置する組織です。

② 「公の施設の指定管理者の指定」とは

多様化する住民ニーズに対し、より効果的かつ効率的に
 公の施設を管理運営するため、民間事業者などに運営を
 まかせること。サービスの向上と経費の節減を図ること
 を主な目的としています。

「安曇野市平和都市宣言」は、平成24年12月市議会定例会で可決
 され、制定されました。今回の定例会では、非戦・非核の文言
 を盛り込む等を望む陳情書が提出されました。

賛成の意見 白井泰彦

旧5町村の平和都市宣言の精
 神を継承すべきであること、「全
 ての不安や争いをなくす」は矛
 盾を含んだ表現であること、子
 どもたちには戦争も核兵器もな
 くす決意を語る力がある。

反対の意見 小林陽子

非戦・非核が宣言文に盛り込
 んだ

反対の意見 小松芳樹

非核・反戦の文言を盛り込ん
 だ修正案が議員から提出され
 たが、否決された経緯がある。そ
 れからまだ数年であり、今は改
 定すべき時期ではない。

安曇野市平和都市宣言

(平成24年12月19日制定)

雄大な北アルプスの麓 清らかな水
 緑かがやく 自然豊かな安曇野を
 私たちは守っていきます

健康で幸せな生活のために
 みんなで支え合い 差別のない社会を
 私たちは築いていきます

みんなの笑顔が 子どもたちの明るい未来が
 いきいきとした命の営みが続くことを
 私たちは求めていきます

平和を願う人々と手を取り合って
 全ての不安や争いをなくすために
 私たちは行動します

私たちは 美しい故郷 安曇野から
 平和な社会の実現に向け
 ここに「平和都市」を宣言します

安曇野市平和都市宣言(現宣言には非戦・非核の文言はない)



総務環境

議案第51号 安曇野市税条例の一部を改正する条例 全員賛成 可決

問 「震災等が発生した場合において、日帰り入浴等の無料招待を受けて当該施設の浴場に入湯する被災者」とあるが、確認はどうか。
答 旅館等の施設が自主的に行うもので、どの地域に住んでいるかを確認すればよいと考え、その段階で対応する。安曇野市以外の対応についてはどうか。
問 対象の施設で市外の方も受け入れるというのであれば、課税の免除となる。

議案第69号 令和元年度安曇野市一般会計補正予算(第4号) 全員賛成 可決

問 契約解除の違約金は、契約金の10%である。契約解除の時点で例えば9割方の工事が済んでいても、10%は変わらないのか。
答 工事が続行不可能の場合に発生するもの。約款により9割であっても違約金の割合は変わらない。

総務環境委員会では、付託された令和元年度安曇野市一般会計補正予算(第3号)を含む議案5件と陳情3件を12月12日に、追加議案4件を12月20日に審査しました。議案名や本会議での議決結果等↓

議案第71号 明科南認定こども園建設事業建築工事請負契約について 全員賛成 可決

問 委員会付託を省略せず、詳細な審議を行った。途中で契約解除して新しく契約することは初めてのケースであるが、経営の検証についてはどうか。
答 県で経営審査事項等の審査を行った上で格付を行っている。その中で財務状況については、県の審査に従うものを使わざるを得ないのが実情である。



工事が再開された明科南認定こども園 (令和元年 12月27日撮影)

福祉教育

議案第54号 安曇野市立認定こども園条例の一部を改正する条例 全員賛成 可決

問 明科南認定こども園の避難訓練を定期的に行っているが、具体的にはどのようなものか。
答 明科子どもと大人の交流学習施設「ひまわり」が明科南認定こども園の避難場所になっている。連携をとりながら、早めに避難ができる訓練を進めている。

議案第59号 令和元年度安曇野市一般会計補正予算(第3号) 全員賛成 可決

問 出産一時金が増額補正されている。当初予算の精度が求められるが。
答 平成28年度、29年度、30年度と出産一時金の支払い額が減少していた。しかし出産が増えたため、増額補正とした。



問 入浴割引券交付事業で、720万円の補正は、利用者が増えたからだと思うが、前年と比較した状況を伺う。
答 平成30年度の対象者は2万3933人で、本年9月時点では、対象者が2万4603人。申請者も増えており、増額補正をした。

陳情第11号 南安曇農業高等学校の存続を求める陳情書 継続審査

意見として、陳情とは、市の発展や市民に貢献する内容なのか判断すべきものである。市民の声を大切に、支援や応援していくことが大切だ。10年20年の期間の中で、市のため子どもたちのためになるのか、質のある議論が必要だ。地域の教育、人材育成、まちづくりに係る地域の高等教育機関が、どうあるべきかをしっかりと議論しなければならぬ。地域に学びの場を提供し、地域とともに歩んでいる高校だ。農業高校として食の教育拠点、地球温暖化など環境が変わる中、農業高校の果たす役割は大きい。高校改革実施方針では、2030年の旧



令和2年に創立100周年を迎える南安曇農業高等学校

11通学区の中学卒業生数は2017年と比べ約8割に減じ、中学卒業生の公立高校への進学状況も約6割になる。将来を考えたグローバル化のなかで子どもたちが生き抜くためにも、しっかりと勉強し研究したいので継続審査としたい。採決の結果、賛否同数となり、委員会条例第17条第1項の規定により、委員長が裁決し、継続審査となりました。

みんなで応援しよう！聖火リレー

東京2020オリンピック聖火リレーが、3月26日から7月24日にかけて全国47都道府県を回り、長野県内は4月2日、3日の2日間に行われます。安曇野市内は、4月3日に豊科近代美術館から県道安曇野インター掘金線上の交差点付近までの約2.4キロ区間で、十数人のランナーが走る見通しです。市内ルートのうち、出発点と到着点で歓迎イベントを行うほか、沿道からランナーを応援し、安曇野を国内外に紹介します。



安曇野市走行ルート



報告事項

Table with 3 columns: Report No., Title, Result. Items include reports on special disposal of water damage and debt waiver.

総務・政策・財政・環境

Table with 3 columns: Proposal No., Title, Result. Items include proposals for staff regulations, fire department, and tax amendments.

陳情

Table with 3 columns: Petition No., Title, Result. Items include petitions for station accessibility, information disclosure, and school continuation.

産業・経済・観光・建設

Table with 3 columns: Proposal No., Title, Result. Items include amendments to agricultural housing and public facility management regulations.

上下水道

Table with 3 columns: Proposal No., Title, Result. Items include amendments to water supply and sewerage regulations.

健康・福祉

Table with 3 columns: Proposal No., Title, Result. Items include amendments to disaster relief, family support, and health insurance regulations.

賛否が分かれた議案等

Table showing voting results for various proposals, including columns for proposal number, name, date, and individual council member votes.

第56号の訂正

7ページ「議案第16号 令和元年度安曇野市一般会計補正予算(第2号)」の可決のスタンプ [誤] 全員賛成→[正] 賛成多数 お詫びして訂正します。

経済建設

議案第59号 令和元年度安曇野市一般会計補正予算(第3号) 賛成多数 可決

問 安曇野の里の指定管理業務の費用に關する債務負担補正について、喫茶部分の再委託をやめて直営にするのとこの。現委託事業者は赤字経営であり、この事業者が豊科開発公社の社員となつて、そのまま経営に携わることには疑問がある。

答 これまでの経営ノウハウがあるので、引き続き同じ事業者を引き受けてもらう方法をとつた。

反対の意見 小林純子

再委託が解消されるのはよいが、これまでの指定管理の実態からすると、特に喫茶部分の運営に関しては、公社の直営としても厳しい運営状況には変わりないと考えられるので、反対する。

賛成の意見 小松芳樹

再委託をやめて直営としても、公社には運営のノウハウがない。今回に限って通常5年の指定期間を3年と区切って、運営状況を確認する形でやってみようことになつた。その判断を認め賛成する。

議案第63号 公の施設の指定管理者の指定について(安曇野市豊科安曇野の里自然活用村施設(ビレッジ安曇野・プラザ安曇野1階東・2階・わさび田広場)) 賛成多数 可決

問 喫茶部分が豊科開発公社の直営になるとはいえ、現事業者が引き続き運営していくと、直営と言えるのか。

答 現事業者が豊科開発公社の社員等の扱いになるので、再委託は解消される。

問 豊科開発公社へ指定管理をさせていることのメリットはなにか。

答 公社は重柳地区と密接な関係を持ち、地元農産物の提供や都市との農業体験交流を行つており、非常に良好な関係が築かれていることが大きい。



1階プラザ安曇野、2階子ロム、東側はビレッジ安曇野

反対の意見 小林純子

再委託が解消しても、実態はこれまでの再委託の運営と変わらないので、反対する。

賛成の意見 一志信一郎

運営の課題を認識して売り上げを伸ばす努力に期待して、賛成する。

賛成の意見 坂内不二男

これまでの運営ノウハウを持つ個人事業者と豊科開発公社の経営ノウハウを掛け合わせた今後の運営に期待して賛成する。

陳情第6号 安曇追分駅完全無人化を再検討頂くための陳情

全員賛成 採択

二度の継続審査を経て審査しました。行政より、市内6駅の乗車券類の発売業務等を令和2年3月31日まで延長し、4月以降は、試行期間として改札時間等の縮小をしながら検証する旨の説明がありました。

問 駅の無人化によって地域の防犯等の環境の悪化が懸念されるが、市やJRは何らかの対策・予算を考えているか。 答 市としては、6駅で約530万円の経費負担をする。

経済建設委員会では、付託された令和元年度安曇野市一般会計補正予算(第3号)を含む議案10件と陳情1件を12月16日に、追加議案1件を12月20日に審査しました。議案名や本会議での議決結果等

12月定例会

市政のことが聴きたい!!

○会派代表質問(10〜12ページ)
○一般質問(13〜19ページ)

★答弁者の表記★

市長→市長 副市長→副市長 教育長→教長 総務部長→総務 政策部長→政策 財政部長→財政 市民生活部長→生活 福祉部長→福祉
保健医療部長→保健 農林部長→農林 都市建設部長→建設 商工観光部長→商工 上下水道部長→水道 教育部長→教部



市長の施政方針は (命と絆、介護について)



政和会 内川 集雄

問 安曇野市一般会計決算の

民生費は、平成25年度27%から平成30年度32%へと上昇している。上昇に歯止めと、人口減少の克服を目指す宮澤市長の施政方針を伺う。

市長 少子高齢化が進み、人口

が減少し、民生費、医療費、福祉費、教育費等は伸びる一方だ。国が保障制度をしっかりと作り、国民等しく同じ制度で暮らせるこ

とが求められている。安曇

野市の財政のあり方を理解していただき、低所得者層に目配りをし、一定の受益者負担は求めてい

問 子ども虐待防止の取

組み状況伺う。虐待の相談91件、虐待の疑い41件、小学生・中学生に関するもの18件、児

童虐待の通報、相談を

24時間受け付ける児童相談所全国共通ダイヤル189「いちばやく」の

問 里親の委託率向上に向け

た市の取り組みは。里親の募集と制度の周知を図るため、市広報紙へ

問 核家族が増え、結果として

財政、地域コミュニティ、教育、子育て、介護、農業等多岐にわたる問題がある。問題解消に大きなメリットがある三世代同居(多世代同居)を提案するが、

政策 都会から戻った家族が祖

父母と同居するといった事例が増えることで、定住施策としては効果があると考え。補助制度を持つている松本市の支援事業の研究をする。

問 離職率の高い介護従事者

の人材確保の取り組みは。切実な問題だと捉え、介護保険事業所連絡協議会にて会員相互の情報交換、相談、支援を行っている。



児童相談所全国共通ダイヤル189 啓発ポスター



市長 自主防災組織などに消

防団OBの協力や地域防災体制強化、的確な情

問 台風19号の教訓からの認

識は。流、黒沢川左岸に延長約330m、幅員90〜130m、深さ15mで令和元年度より着工し7年程かかる。調整池の堤防と市道を兼



問 令和2年度安曇野市予算

編成方針では、今までは違った予算編成をし、行政のスリム化に取り組むというが、市民のため

例事業債の借入額を増額するとともに、一般財源を充当した事例がある。介護保険制度の充実を

市内河川の洪水対策は万全か



自民安曇野 小松 洋一郎

総務 浸水想定区域の設定を

「100年に一度」から「1000年に一度」に変更したハザードマップを令和2年度改定する。防災ラジオの普及率は10%未満であるが、補助制度を延長し普及に努める。

生活 市のエコアクション21の取

り組みは58施設に拡大し、CO2削減率は対前年度目標値に対し2・88%削減され、成果を出している。路線バスの導入は、路線のシミュレーションと運行経費の両面から研究し、2月の公共交通協議会総会で報告する予定。

政策 路線バスの導入は、路線の

シミュレーションと運行経費の両面から研究し、2月の公共交通協議会総会で報告する予定。

建設 犀川の堤防が部分的に完

成していない。睡橋上下流、徳治郎地区、木戸地区の整備事業は、犀川期

市長 高校改革については、

成同盟会の最重要箇所として堤防拡幅、築堤の新規事業化を毎年、国土交通省に要望している。黒沢川調節池の進捗状況と完成時期および赤沢橋の道路改良を伺う。

委員が丁寧な意見聴取に努めるとともに、関係者は、

定員割れを起こさない魅力ある学校づくりに邁進してほしい。地域活性化のため市内4校は存続させたい。



黒沢川調節池の工事始まる

建設 調節池は赤沢橋上

市民に寄り添う市政に



日本共産党安曇野市議団 猪狩 久美子

市長 職員がコスト意識を持ち

ながら、前例、先例にとられないことなく、取り組みを進めている。短期間で効果が創出できる積極的に強化すべき施策と、最適化に向けて見直すべき3施策を決定している。市民福祉向上のための、費用対効果の高い事業を進める仕組みが整った。行政のスリム化ということ、職員を削減することか。

問 令和3年度の介護保険制

度改正では、ケアプランの有料化が先送りとなった。居宅介護支援の目的、役割、重要性についての考えは。ケアプランはサービスの利用について要介護者、家族の要望を含め、総合的に判断して作られる計画書だ。有料化の導入はすぐに実施はされないが、1割負担になった場合には、介護度によって月400円から1500円程度の自己負担が発生すると予測している。

保健 ケアプランはサービスの利

総務 仕事の整理、組織の見直

しで、職員の削減は考えていない。国や県の補助制度を的確に把握し、積極的に活用することはよいが、打ち切られた例、継続されている例はあるか。

問 市では3カ所の地域包括

支援センターがあるが、相談内容は世相を反映して複雑な内容も少なくないし、解決が困難な事例もある。身近なセンターとして旧5地域全部に設置できないか。

財政 新総合体育館建設事業で

は、社会資本整備総合交付金を当初予算では充てず予定だったが、交付額の減少、内示割合が減少したこと、旧合併特

保健 数の拡充は考えていない。



介護施設でのレクリエーション

中学生議会！2人の議長にインタビュー

令和元年11月4日に市議会本会議場において中学生議会が開かれました。14人の中学生議員の素晴らしい提案に我々議会も大いに学ぶところがあります。中学生議員の皆さん、将来の議員も目指してくださいね！

- 質問1) 安曇野市への思いは？
- 質問2) 市議会への思いは？
- 質問3) 将来の夢は？
- 質問4) 将来議員になりたい？
- 質問5) 中学生議員はどうでしたか？

- 1) 市の関係者だけでなく、私たち皆で解決策を考えることが大切だと思った。
- 2) 意見を聞く際は大人だけでなく小中学生にも聞いてほしい。
- 3) 医療関係で働きたい。
- 4) 自分の考えを発信し、共感される仕事。やり甲斐があると思った。
- 5) 夏休みもインタビューするなど半年かけて大変だったが、貴重な体験だった。



臼井 凜華さん (堀金中) 横内 桜都弥さん (穂高西中)

- 1) 他県・他市の人たちにも愛されるような安曇野市にしていきたい。
- 2) 未来に残っていく政策を作してほしい。
- 3) 人に喜んでもらえるような人になりたい。
- 4) 市民のために働ける仕事だと分かったので、できればなってみたい。
- 5) 一生に一度で良い体験だった。

12月 定例会 市政のここが聴きたい!!

教部 現在、小・中学校校長会、区長会

問 出発地点・終着地点・沿道等での開催行事等の市民参加は。

答 現在、小・中学校校長会、区長会

教長 市役所内部に部長級職員による庁内推進本部、若手職員による部会を設置。庁内各部署からアイデアを募集し、計画等イベントの打ち合わせを行っている。第1回実行委員会において、企画案として説明する。

問 聖火を迎える基本的な考えは。

答 聖火を迎える基本的な考えは、市内推進本部、若手職員による部会を設置。庁内各部署からアイデアを募集し、計画等イベントの打ち合わせを行っている。第1回実行委員会において、企画案として説明する。

一般質問



自民安曇野 一志 信一郎

東京2020オリンピック 聖火リレー成功を

市長 またとない祭典を全市挙げて歓迎し、市民の心に残るイベントにしたい。特に、未来を担う子どもたちに応援旗を作成してもらい、多くの市民の参加で聖火リレーを盛り上げたい。11月1日に聖火リレー安曇野市実行委員会を設立し、ホスピタリティあふれるまち安曇野を全国・世界にPRしたい。ホスタウンのオーストリアアカマイチームを応援し、オリンピックに向けた機運を高めていきたい。

等に応援について要請中。実行委員会では、企画案等検討中。沿道では、応援旗等で聖火ランナーを応援したい。環境美化は、沿道の皆さん等の協力を得ながら進めたい。

第56号の訂正

令和元年11月6日発行の議会だより第56号11ページ「学校給食センターの今後のあり方」に対する教育長答弁は「学校給食センターのあり方の問題は公共施設等再配置計画に含まれている」でした。お詫びして訂正します。



聖火リレー最終地点（中堀東）予定地



真々部配水池



防災・減災について

公明党 藤原 陽子



問 停電時の場合の水の確保は。

答 ボンプでくみ上げるため、配水池に蓄えられている水がなくなれば断水となる。拠点配水池の8カ所のうち、真々部配水池と高家配水池は、非常用自家発電設備を設置しているため、長期間の停電時でも水の確保が可能。ただし、取水水源が少ないため給水制限は必要。その他の施設は、おおよそ1日分の水が貯水されているが、それ以降は電力の復旧待ちとなる。市内的部分的な停電であれば、取水可能な施設からの給水、および配水系統の切り替えで断水区域の最小化を図る。市民の皆さんには普段から水の確保をさらに呼びかける。水害を想定した下水道施設のあり方は。

問 市が管理している施設の明科、川西、押野浄化センターの3施設は、2メートル以上5メートル未満、中村浄化センターは、0.5メートル以上1メートル未満の浸水想定である。施設内の電気設備が浸水した場合、下水処理施設機能の停止に陥ると予測。4処理場については、出入り口にシート、土のうを積み、被害の軽減を図り、市民の皆さんに節水を呼びかける。長時間停電の場合、明科は約20時間の連続運転ができる非常用自家発電装置を設置しており、燃料補給により、長時間の電力確保が可能。設置していない農業集落排水処理施設4施設は、簡易式7台を利用する。1回の給油でおおむね5時間から20時間の連続運転が可能。今後、事前対策、被災した場合でも下水道が果たすべき機能を維持、回復することを目的に非常時対応マニュアルの作成が急務と考える。

総務 ハザードマップの改定は、令和2年度更新の防災マップは、1000年に1回の条件をもとに、浸水想

議会だよりモニター大募集!!

募集要項

活動内容・議会だよりについての意見
・議会だよりに関するアンケート等に回答

定員 15人程度
対象 中学生以上(令和2年4月1日時点)で、議会活動に関心がある市民の方
任期 令和2年4月1日から1年間
申し込み 2月28日(金)までに、申込書(議会事務局または議会ホームページにあります)を、持参、郵送、ファックス、電子メールにより、議会事務局へご提出ください。

申し込み先 安曇野市議会事務局
住所: 〒399-8281 安曇野市豊科 6000 番地
電話: 0263-71-2156 ファックス: 0263-71-2150
E-mail: gikai@city.azumino.nagano.jp
※議会だよりモニターには報酬はありません。
※ご意見は紙面づくりに使用し、匿名で公表する場合があります。

議会だよりの紙面づくりにあなたの声を!!
待っています。



今までに発行した議会だより

総務 定区域を表示する。フリーダイヤルの改善は。台風19号時、1141件

とアクセスが集中した。回線数を検討する。

★答弁者の表記★

市長→市長 副市長→副市長 教育長→教長 総務部長→総務 政策部長→政策 財政部長→財政 市民生活部長→生活 福祉部長→福祉
保健医療部長→保健 農林部長→農林 都市建設部長→建設 商工観光部長→商工 上下水道部長→水道 教育部長→教部



自民党 安曇野市 市長 内村 秀太郎

台風19号災害を教訓にした防災対策について



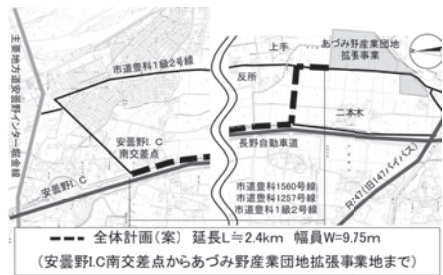
問 台風19号による災害から何を学び、本市の備え、対策について、部長会議でどのような話し合いをされたか伺う。

市長 千曲川氾濫で学んだこととして、洪水の発生が国・県・市町村などと住民の間で、情報伝達や情報の共有が十分できなかった点は、本市でも教訓にしたい。

問 本市はまだ市民に周知していないが、国は平成28年に犀川の新しい洪水ハザードマップを発表している。新しいマップによる浸水想定区域の状況を伺う。

総務 今まで50cm未満の浸水だったのが、新しいマップでは3m未満となり、浸水範囲も広がっている。明科の犀川橋周辺では5m未満から10m未満の水深に、木戸橋周辺では5m未満から、10、20m未満の浸水が想定されている。

問 本市の災害廃棄物処理計画は新しいマップに基づいて作成したと聞いているが、浸水家屋の想定数について伺う。



熊倉集落迂回ルート案

生活 市全体の被害棟数が床上浸水6840棟、床下浸水8640棟。

熊倉集落迂回道路の整備を

問 あづみ野産業団地拡張で、熊倉集落内の通行車両・事故削減を図る迂回道路の整備について伺う。

建設 安曇野インター南交差点を起点に南へ進み、市道豊科1257号線から市道1級2号線へ、産業団地拡張地を終点とする。

- その他の質問事項
- 少子化対策について
- 緑化フェア後のまちづくり



日本共産党 安曇野市議員 井出 勝正

ハザードマップは、一刻も早く千年に一度で



問 防災減災の基本は、市民のいのちを守るのだと考えるが。

市長 最重要課題だ。公助について可能な限り備蓄品を確保し、庁内体制の構築、関係機関と連携を強める。

問 支援要請活動で気になった点は、被災地の対策本部は混乱していた。災害対策本部の訓練を活かし、初期対応力を強化したい。

水道 災害時の上下水道の電力確保は、配水池は1日分を貯水、以降は復旧待ち。県の下水処理場は必要な電力を確保している。非常用発電機がない市の施設は、バキューム機に対応し、節水を呼び掛ける。

問 災害ごみの対応、必要な用地は、地震災害廃棄物を約38万tと推計。仮置き場候補地17カ所約17haを確保し、準備している。

生活 ハザードマップを千年に一度の最大降水量で改定し、家庭配布を。国は平成28年度5月に千年に一度を公表。高瀬川は11月に公表され、穂高川などはまだだが、情報が整った。

問 ハザードマップを千年に一度の最大降水量で改定し、家庭配布を。国は平成28年度5月に千年に一度を公表。高瀬川は11月に公表され、穂高川などはまだだが、情報が整った。



新ごみ処理場、浸水想定は3～10mになる



公明党 小松 芳樹

技術系職員の確保と、年間工事の平準化



問 民間企業においても技術職の人材確保が難しい中、技術系職員の採用状況と教育体制を伺う。

市長 技術系職員の定年の状況を踏まえ、採用計画を策定している。建設系の職員不足が考えられる中、募集中の年齢制限を35歳から45歳に引き上げた。4人の募集があり、2人採用予定。技師の育成については、計画的に研修を実施している。発展持続可能な安曇野市のため、将来を担う優秀な人材確保に努める。

問 建設業界の活性化による担い手確保のためには、公共工事の平準化が必要だ。債務負担行為を積極的に活用しているのか。また、予算の繰越しについてはどうか。

建設 発注量の少ない4月から6月における工事確保のため、平成27年から債務負担行為による工事を実施している。

財政 後年度の財政運営への影響や事業効果などを十分検証しつつ、債務負担行為は継続して対応する。



工事の平準化が望まれる

問 高齢者の生活援助と介護事業についてケアマネージャーの質の向上のために、利用者負担の動きがあるが、市の見解と今後を伺う。

保健 国の動向に注視する。現在も、ケアプランが適切な内容となっているかをチェックするためのケアプラン点検事業を行い、ケアマネジメンツの質の向上のために研修会を実施している。

福祉 訪問介護において除雪を頼まれたときの対応は、各地域での有償サービスや市の軽度生活援助事業を紹介する。

保健 国からの詳細な情報を受け、予算化を含めて準備をしていく。

問 来年10月よりロタウイルスワクチンが定期接種となり、8月生まれ以降の乳児が対象となる。新年度予算に全額公費負担で計上することを要望するがどうか。

保健 国からの詳細な情報を受け、予算化を含めて準備をしていく。



子育て世代に寄り添う支援を



問 百日咳患者が昨年の5倍のこと、本市の罹患状況について伺う。

福祉 幼稚園・認定こども園では計3名。小・中学校では、9月に感染が確認されたから、疑いも含めて34名。ワクチン効果が減少し青年、成人の感染も増えているとのこと、その罹患状況と注意点について伺う。

保健 松本保健所管内では、15歳以上で10件の発生が確認されている。百日咳は感染力が強く、予防接種を受けていない乳幼児がかかると重症化しやすい。外出時のマスクや入込みを避けること、帰宅時の手洗い、うがいをすることが大切。咳がある時は早めの受診を。四種混合ワクチンの接種対象児は確実に接種することを勧める。

問 一部の自治体では、LINEによる相談体制が導入されている。本市でも導入を要望するがどうか。

福祉 効果的に運用できる体制を整備できるかも含めて、検証していききたい。

※各議員のQRコードから一般質問の録画放送にリンクできます。ぜひご利用ください。(スマートフォン等でのご利用にはパケット通信料がかかります。)



自民安曇野 宮下 明博

安曇野市が持続可能であるための施策



★答弁者の表記★

市長→市長 副市長→副市長 教育長→教長 総務部長→総務 政策部長→政策 財政部長→財政 市民生活部長→生活 福祉部長→福祉
保健医療部長→保健 農林部長→農林 都市建設部長→建設 商工観光部長→商工 上下水道部長→水道 教育部長→教部



政和会 小林 陽子

子育て支援環境拡充に向けた具体的な施策は



問 都市計画マスタープランと土地利用条例の見直しに向けた進捗は。

建設 令和元年10月から作業に着手した。都市計画審議会の開催など、本格的に意見を聴く機会は令和2年度に予定している。

問 安曇野市へ企業・工場を立地したいという問い合わせは、5年間に何件あったか。

商工 延べ152件あった。

問 多くの企業が安曇野市へ進出を希望しているが、工業団地は満杯の状況である。都市計画マスタープランに工業系用地を明確に位置づける必要があると思いませんか。

市長 持続可能な安曇野市のためには自主財源の確保が極めて大切で、必要な部分の見直しをしなければ企業の要望に応えられない状況にある。地権者・地域の皆さんの協力が不可欠である。

明科南認定こども園の避難対策

問 こども園の場所は、浸水想定5メートル以上で、避難には前川の橋を



明科南認定こども園

問 ソフト面の防災は当然だが、ハード面で高架橋が必要と考えるが、

福祉 過去に検討した経緯はあるが、今回の計画には含まれていない。早期の避難に心がける対応をしたい。

渡る。何らかの避難対策が必要だが、どんな対策を考えているか。

市長 大変大きな課題と捉えている。敷地を60センチ高上げた。ソフト面の対策として、適切な避難計画の策定と実行が重要で、策定作業を進めている。犀川の堤防護岸の強化等も図っていく。市としても全力を尽くし、子どもたちの生命を守らなければと考える。

市長 子育て支援拠点施設に関しては、児童館等の運営体制等見直しによる環境改善をさせ、事業展開可能だ。子ども・子育て会議などで十分議論した上で市の方向性を示す。

福祉 福祉部を主管に、市民生活、保健医療、教育が連携して推進する。

問 子育て支援は、若い市民も参画して事業活性化も期待できる。市民参画のモデル事業へ予算措置等の具体的推進を提案するが。

福祉 区長や社協の協力により、各地域の子育て支援団体を調査するなど支援方法を検討する。市民の声も聞きながら何ができるか考えたい。

農業を取り巻く環境整備について

問 5カ年計画の中間点の、第2次農業・農村振興計画の進捗状況は。

市長 概ね順調だ。計画推進委員会からは、担い手の確保、農家と非農家が尊重し合う地域づくりの推進、関係人口の拡大、有害鳥獣被害対策へ



より安心して子育てできる地域をめざして

○自転車を活用した市民のためのまちづくりについて

市長 農業と商工観光の連携等、今後しっかりと研究していきたい。

農林 11月に友好都市の武蔵野市で農あるくらしをテーマに移住相談会を実施した。農家民宿等、田園を活かした取り組みで安曇野ファンを獲得し、関係人口増加に努めたい。

問 都市圏では田園回帰の潮流がある。本市にとってもチャンスだが。

問 関係人口からの農業推進プロジェクトを強力に進めてはどうか。



政和会 松枝 功

松系道路ブルーシート案は早期に撤回すべきでは



問 広く市民を対象に松系道路の説明会が4回開催された。第3回目は松系道路の必要性が明確に確認され、これを受けた第4回では、

市長 道路網整備や産業観光振興など、将来のまちづくりには不可欠な道路と認識し、最適なブルーシート案決定に向け、県と連携し対応していく。

問 4つの中には地域が反対するブルーシートも含まれる。これまでは三川合流部での橋の建設は不可能に近く、ここを通過するブルーシートの実現が困難なため、迂回するブルーシートを「最善」として説明されてきた。ところが、第4回の説明会では、改めて地質調査を行ったら、橋の建設も可能と分かり、ブルーシートも候補の一つとしたとの説明。代替的に発生したブルーシート案は、検討のテーブルから早めの下るすように県に働きかけるべきでは。

市長 市としては、地元の要望を県にしっかりと伝える中で、今回の提案だ

定時定路線バスの運行を

問 人口減少や高齢化が進む社会となり、公共交通充実への要求は高まっている。対応の考えは。

市長 実績のあるデマンド交通「あづみん」を補完する交通手段について検討を始めている。

問 ハードルが高いが定時定路線バスの運行を、他自治体との連携も視野に前向きに検討すべきでは。

政策 県の先導で、松本地域の市村を超えた公共交通の在り方の検討も始まり、市としても広域連携を模索していきたい。



無党派 林 孝彦

台風豪雨等での河川の氾濫防止・洪水対策を



問 促進の目標と取り組みは。

市長 国に事業促進を要望していきたい。三川合流部の治水安全度を高めている。万水川の内水対策も検討中。

問 台風19号への対応のきちんとした検証と今後活かす取り組みを。

総務 市の情報が市民に伝達できるよう進める。広域避難も対応を進める。

問 昭和58年台風10号の際の拾ヶ堰への対応に学ぶ洪水・浸水対策を。

農林 施設を維持し防災対策に取り組む。総務 安全に避難できるよう情報を出す。

市長 幹線道路の整備は、短期と中長期的な計画に分けて事業推進を図る。

問 国道147号の拾ヶ堰橋北交差点から西への先線の建設の推進を。

建設 豊科南穂高の環状交差点は、令和4年度までの完成を目指している。

安曇野市文書館等での公文書管理と関連事業の充実を

問 充実の目標と取り組みは。

市長 公文書の文書館への移管を進める。総務 公文書の管理を徹底している。

問 先人たちの顕彰、自治体史編纂、博物館・図書館・公民館・学校施設との連携の促進を。

教長 顕彰、編纂、連携を促進する。

問 井口喜源治記念館設立50周年に当たり、私塾「研成義塾」の創設者・井口喜源治の顕彰の促進を。

教部 毎年、記念館に運営補助金を交付。



朝、明科駅から穂高駅に向かう定時定路線バス



研成義塾の創設者・井口喜源治を顕彰する井口喜源治記念館

※一般質問の詳細は、安曇野市議会ホームページまたは図書館に会議録があります。ご覧ください。(会議録作成には定例会から2カ月ほどかかりますのでご了承ください。)

★答弁者の表記★

市長→市長 副市長→副市長 教育長→教長 総務部長→総務 政策部長→政策 財政部長→財政 市民生活部長→生活 福祉部長→福祉
保健医療部長→保健 農林部長→農林 都市建設部長→建設 商工観光部長→商工 上下水道部長→水道 教育部長→教部



政和会 遠藤 武文

障がい者や児童の図書館利用に関して



問 中央図書館視覚障がい者サービスの登録者数と利用者数の推移は。

教部 視覚障がい者の登録者は20人で、その内利用者は13人。中央図書館開館時、平成21年度は2人だったが、25年度には6人、28年度には10人と徐々に利用者が増えている。

問 読書バリアフリー法が成立し、基本計画が3月に公表される。本市の計画策定、予算の予定は。

教部 図書館協議会の意見を聞き、計画策定の必要性を検討する。来年度の事業化、予算化は考えていない。

問 学校図書館は、児童生徒一人一人の読書活動を支えるだけでなく、生涯にわたって図書館を利用できる力を養う場でもある。学校司書の配置、役割について伺う。

教長 市内全小中学校に1人ずつ学校司書を配置している。子どもたちが本と出会い、本を好きになるための取り組みをはじめ、調べ学習の支援、読み聞かせ、図書委員会への指導、さらに児童の個別相談等にも関わっている。子どもたちが



中央図書館（穂高）

自ら求め、自分の生き方につなげていけるよう、図書の本・量の充実、環境整備に努め、司書教諭と連携して図書館教育の充実を図って、体・頭・心の成長が促されるものと考えられている。

問 未だに子どもの読書活動推進計画を策定していない自治体は数少ない。早急に計画策定すべきでは。

市長 埼玉県三郷市は日本一の読書のまちを宣言して、家庭や学校での読書を推進するなど、さまざまな施策を展開し、近年人口が増加している。

問 輸入小麦から除草剤成分のグリホサートが検出されている。学校給食のパンにも輸入小麦が使用されている。この物質は発がん性があるとされ、世界では使用削減、禁止の動きがある。子どもを農薬の害から守り、地産地消を進めるため、給食に市産小麦の使用を。

教部 2019年11月からの給食用パンの外国産小麦割合の10%削減に伴い、市産小麦が使用され始めた。

問 さらに割合を上げる方向か。

教部 他都道府県もその方向と考える。

問 学校給食センターの市民説明会は市民の意見をよく聞き、慎重に、丁寧に進めてほしいが。

教部 準備が整い次第、説明会を開く。

問 教職員の働き方改革はどのように改善されたか。

教長 小中学校における教職員の時間外勤務は、4・5月の平均時間で前年度比30年度が約1時間減少、令和元年度が約4時間減少した。教職員定数の改善等につながる教育予算の大幅引き上げを、様々な機会



日本共産党 安曇野市議員 白井 泰彦

市産小麦を使用し子どもを農薬の害から守れ



問 「1年単位の変形労働時間制」導入の法律が成立した。8時間が当たり前の労働に適用される制度で、教職員に適用する余地はないが。

教長 プラス面とマイナス面を分析し、慎重に検討していきたい。

問 制度の導入は、教職員の労働時間を増やすという認識はあるか。

教長 今後検討していきたい。

問 教員に残業代が払われない法律が長時間労働の要因ではないか。

教長 検討したい。

表1 農林水産省による輸入小麦のグリホサート残留分析結果(2017前期・後期)

	検査点数	検出があった点数	検出率(%)	基準値違反
アメリカ	139	135	97	0
オーストラリア	37	6	16	0
カナダ	75	75	100	0
フランス	15	2	13	0

※農林水産省「米麦の残留農薬などの分析結果：輸入米麦の残留農薬等の分析結果」で公開されている平成29年度後期(PDF: 489KB)平成29年度前期(PDF: 690KB)レポートから作成。(一般社団法人 農産物検査センター <https://earlybirds.ddo.jp/bunseki/index.html>より)

輸入小麦のグリホサート残留分析結果



無会派 増田 望三郎

移住者を呼び込む空き家活用の提案



問 本市はなぜ移住を促進するのか。

市長 持続可能なまちづくりを進めるには、人口減少に歯止めをかける必要がある。移住者にとっても、子育てや自然豊かな住環境が整った地域で生き生きと暮らせる。双方に多くのメリットがある。

問 農地付空き家は、家庭菜園をやっている農家の暮らしを送りたい都会からの移住者にはうってつけの物件。

市長 農地取得要件の下限面積を下げて非農家でも取得可能にできないか。他の自治体の取り組み等も参考にし、市の空き家対策の担当及び農政担当などの関係部局と慎重に研究を進めていきたい。

問 農的な生活を求める移住者を小さな農の担い手として位置づけ、農地付空き家を購入してもらい、空き家活用、農地保全、移住促進と満足していく暮らしという一挙三得、四得にもなる施策だが。

市長 現地調査等続けながら、農業委員会を含めた関係部局と協議する。空き家を使っての創業は資金的な



空き家活用の事例 ~関係人口を生み出すゲストハウス~

問 移住者を呼び込む空き家活用についての所感は。

市長 重点施策である移住定住を促進する上で、空き家活用は大変有効な手段であり、強化をしていく。民間活力も導入し、取り組みを進めていく。市の組織の一元化も必要であり、体制を整えていく。

問 手軽さもあり、民家ならではの個性的な店が生まれる。「願う暮らしや夢にチャレンジできるまち安曇野」を掲げて、空き家を活用した創業支援で若年世代の移住促進ができないか。

市長 研究していく。



無会派 小林 純子

公共施設の使用料の見直し、早急に着手を



問 市の公共施設の使用料は、消費税による変更以外では、大きく変わっていない。使用料は安いに越したことはないが、人口減少・経済縮小の今後は、財政的余裕は見込めない。見直しが必要である。合併して14年、公共施設の再配置計画と並行して、使用料の設定についても基本的な方針を打ち出す時期ではないか。

市長 合併時に決めた使用料は、公共施設全体として統一した基準で算定したものではないので、見直すべき時期にきていると考える。

問 受益者負担の原則から、利用者而非利用者との公平性に配慮しながら見直しを検討する。まず、施設の更新費用、維持管理に必要な経費等を考慮しながら、施設の設定目的を踏まえた統一した算定基準での試算を進めていきたい。

総務 受益者負担の原則から、利用者而非利用者との公平性に配慮しながら見直しを検討する。まず、施設の更新費用、維持管理に必要な経費等を考慮しながら、施設の設定目的を踏まえた統一した算定基準での試算を進めていきたい。

問 学校給食に有機無農薬米を

無農薬栽培の農産物を使用した、



安曇野市の公共施設予約システムのページ

※各議員のQRコードから一般質問の録画放送にリンクできます。ぜひご利用ください。(スマートフォン等でのご利用にはパケット通信料がかかります。)

市民の The Voice 声



若林 亜結さん
(豊科)

中学生議会に参加して

私は、 昨年度中学生議会に参加させていだきました。その経験を通して感じた二つのことについて述べたいと思います。

一つ目は、 議会当日までの準備です。私は中学生議会に参加する前までは、議会当日まで何をしているのかさえも考えたことありませんでした。ですが、実際に体験してみると当日までに何回もの話し合いが行われていました。そこでは、たくさんのお話を学び、私たちがより良い生活ができるように議会に向けてたくさん準備が行われていました。それはとても難しく大変だと感じました。ですが、そういう苦労があるからこそ、議会が成り立っているのだと感じました。

二つ目は、 中学生など若い人の意見も聞き反映させていくことの大切さです。議員の皆さんとはまた違う視点からものを見ることができたり、頭の柔らかい中学生が問題について考えることで、

なかなか解決できなかった大きな問題が意外とあっさり解決できたり、議員の皆さんが気付かなかったことについて考えたりする良い機会になると思います。また、最近の若者は社会問題に興味がなくなっていると授業で学びました。その対策の一つとして中学生議会を行うことで、少しでも若い人たちに社会問題に興味や関心を持ってもらえるのではないかと思います。なので、このような活動をこれからも行っていただきたいと思えます。

最後に、 議会を通して私は今までは知らなかったことをたくさん学ぶことができました。また、議員の皆さんの仕事の大変さや、自分の生活はたくさんの人たちの支えがあってこそ成り立っているのだと改めて感じることができました。この想いを大切に、これからはたくさんの方に視野を向けて生活していきたいです。

議会からのお知らせ

議会報告会を開催します

日時 5月21日(木)
第1回目 午後1時30分から
第2回目 午後7時から
場所 豊科交流学习センター「きぼう」
2階 多目的交流ホール

3月議会 定例会のお知らせ

議会を聴きに行こう！議会を「あづみ野テレビ」で観よう！
傍聴をご希望の方は、市議会議場（市役所本庁3階）へお越しください。
無料の託児サービスは、事前予約でご利用いただけます。ご希望の方は議会事務局（71-2156）へご連絡ください。

日	月	火	水	木	金	土
2/9	10 請願・陳情 締切	11 (建国記念の日)	12 議会運営 委員会	13 全員協議会	14	15
16	17	18	19 本会議 (開会)	20	21	22
23 (天皇誕生日)	24 (振替休日)	25 本会議 常任委員会	26 全員協議会 (予算説明)	27 全員協議会 (予算説明)	28	29
3/1	2	3 本会議 (一般質問)	4 本会議 (一般質問)	5 本会議 (一般質問)	6 本会議 (議案質疑・ 委員会付託)	7
8	9 常任委員会 (総務環境)	10 常任委員会 (福祉教育)	11 常任委員会 (経済建設)	12	13	14
15	16 議会運営委員会 全員協議会	17	18	19 本会議 (閉会)	20 (春分の日)	21

請願・陳情の締切は2月10日(月)午後5時です。それ以降の提出は次の定例会での審議になります。ご注意ください。
開会時間は、本会議 10:00～委員会 9:00～
日程や開会時間など変更となる場合があります。

議会だよりあれこれ

地方議員の任期は4年。中間地点で正副議長、委員会構成が変わりました。広報特別委員会も新たな構成となり、後期8回分の議会だより作りをスタートしました。編集も文章執筆もなかなか慣れませんが、「市民のみなさんに安曇野市政と議会活動を届けたい！」という一心でガンバリマス。



今号の紙面を見てもお分かりかと思いますが、安曇野市議会は今、市行政に対して政策提言を行う政策集団へと脱皮しようとしています。「行政提出の議案を追認するだけの議会」と地方議会では揶揄されることがありますが、我が市議会はそんなことはありません。安曇野市議会の奮闘を、議会だよりを通じて市民のみなさんに少しでも理解していただける紙面づくりを心がけています。というわけで、議会だよりを隔々まで読んでください。議会だよりモニターも募集しています！

議会広報特別委員会委員長 増田 望三郎

議会広報特別委員会

- 委員長 増田望三郎 副委員長 小林陽子
委員 小松洋一郎 内川集雄 小林純子 中村今朝子
一志信一郎 井出勝正 坂内不二男 林 孝彦